

みとよ社協だより

# しちふく

～七つの福の結晶～

No. **45**

2017年  
7月



ただいま三豊黄門さま巡業中! (9P掲載)

## 主な内容

- 28年度事業報告・決算 3P
- 29年度事業計画・予算 4P
- 七福通信 5P～7P
- キラリ人☆見つけた! (ボランティア紹介) 10P



いくら飛べたのかしら…(6P掲載)

## 会長就任あいさつ

本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、‘誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり’を推進することを使命に、各事業に取り組んでいます。

さて、去る3月27日に開催されました本会第51回理事会におきまして、横山忠始前会長（三豊市長）の後を受け本会会長に就任致しました。会長就任に当たり、ここに謹んでご挨拶を申し上げます。

近年、人口減少や少子高齢化の進行、地域社会や家族のあり方の変容、さらには経済的困窮者への対応や制度の狭間のニーズの広がりなど、新たな福祉課題や生活課題への対応が大きな社会問題となっています。

このようななか、本会といたしましては、市民のニーズに即した小地域での福祉事業の展開や、新しい地域コミュニティの再編など多様な市民の要望に、よりきめ細かく対応できる地域福祉の推進とともに、制度の狭間にある福祉課題や生活課題を抱えていても制度・サービスにつながらない人々に着目し、地域住民の支え合いや関係機関との連絡を密にし、自立した地域生活が送れるように支援を進めます。また、引き続き子育て支援にも力を注ぐとともに、重点事業としております‘第2期地域福祉活動計画（まるみプラン）’により、さらに充実した活動を目指します。

今後ますます複雑多様化する社会に対応すべく、行政をはじめ民生委員・児童委員、地区社協、社会福祉施設、ボランティア及び市民活動団体や福祉サービスを提供する事業者など地域のあらゆる団体・組織の相互理解と協働により、密接なる連携と事業の推進を図り、市民参加による協働の地域福祉活動へと展開していただけることを願ってやみません。

最後に、本会の職員が一丸となり、市民の皆様から「ここに住んで良かった」と言っていただけるよう、微力ではございますが全力で邁進する所存でございますので、前任者同様市民の皆様の変わらぬご理解とご支援ご協力をお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人  
三豊市社会福祉協議会  
会長  
**前田 昭文**

### 三豊市社会福祉協議会窓口連絡先一覧

名 称	TEL	FAX	所 在 地
本所	63-1014	63-3085	市役所山本庁舎内
山本支所	〃	〃	〃
高瀬支所	72-4955	56-2552	高瀬町社会福祉センター内
居宅介護支援事業所	72-0122	〃	〃
訪問介護事業所	〃	〃	〃
三野支所	72-2800	72-6167	三野町社会福祉センター内
豊中支所	62-1012	62-1193	市役所豊中庁舎内
みとよファミリー・サポート・センター	62-1192	〃	〃
詫間支所	83-2460	83-2063	市役所詫間庁舎内
仁尾支所	82-2042	82-2615	市役所仁尾庁舎内
財田支所	67-0115	67-0118	財田町国保高齢者保健福祉支援センター内
財田町デイサービスセンター	67-0120	〃	〃



# 平成28年度 三豊市社会福祉協議会 事業報告及び決算

本会は、事業計画に基づき地域の団体・組織と連携を図り、地域の皆さまと協働して社会福祉事業を実施しました。第2期地域福祉活動計画（まるみプラン：平成27年度～30年度）は通算7年目となり、さらに充実した活動の推進を行いました。また、国・県推進の「地域支え合い体制事業づくり」を地区社協活動の中で地域の特性を活かし活動できるよう協力支援を図りました。なお、貴重な財源として皆さまからお寄せいただいた一般会費9,033,500円（18,067戸）、賛助会費111,000円（14団体）、寄付金5,487,785円（76件）については、市内全域及び各地区の福祉活動の推進に有効に役立てられています。あらためて心より厚くお礼申し上げます。

## 三豊市社会福祉協議会の機能強化

- 法人運営の組織体制の強化
  - ・理事・評議員・監事会の開催
  - ・職員の資質向上
- 一般・賛助会員加入の促進
- 寄付金活用（地区社協へ助成等）
- 共同募金助成等による事業活用
- 広報紙発行、ホームページ充実
- 施設（高瀬）・福祉バスの管理運営

## 地域福祉活動の推進・支援

- 第2期まるみプランの推進
- 住民参画による小地域ネットワーク活動の推進
  - ・地区社協活動の推進・支援
  - ・助成金交付・研修会開催
- ・ふれあいいきいきサロン活動の推進・支援
  - ・高齢者・子育て・障害者等サロン助成金交付・研修会開催

## 相談・生活支援活動の推進

- 相談事業の実施・相談体制の確立
  - ・くらしの相談・法律相談等実施
- 安心安全事業の実施
  - ・こんにちはコール・訪問の実施
  - ・緊急医療情報キットの普及推進
- 日常生活自立支援事業
- 法人成年後見等事業
- 生活福祉資金貸付相談

## 福祉教育・ボランティア活動の推進

- 福祉教育の推進
  - ・福祉普及推進校の指定・支援
  - ・福祉体験学習への支援
  - ・夏休みボランティア体験実施
- ボランティア活動の推進
  - ・声かけ見守り活動支援
  - ・ボランティア活動者の開拓

## 在宅福祉サービスの推進及び充実

- 介護保険事業等の推進
  - ・居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、障害福祉サービス事業等の充実
- 在宅福祉サービスの充実
  - ・高齢者デイサービス事業、生活支援通所事業等の受託
  - ・福祉機器・福祉車輛の貸出

## ファミリーサポートセンター事業の強化

- 会員の拡大・広報活動の充実
  - ・養成講座開催、会報紙発行
- 会員の資質向上
  - ・講習会、交流会の開催
- 子育てホームヘルプ事業の実施

## その他の事業

- 障害者（児）との交流事業実施
- 子育て支援団体の育成
- 実習生受入
- 認知症サポーター養成講座実施
- 生活支援コーディネーター設置
- おもいやりネットワーク事業の取組

## 関係機関との連携強化

- 三豊市との災害ボランティアセンター設置運営協定締結
- 関係団体・機関との情報交換の強化
- 共同募金事業への協力

※訪問入浴介護事業は、平成29年3月末をもちまして終了させていただきました。長年のご利用ありがとうございました。

## 平成28年度 資金収支決算

(単位：円)

収入	450,375,593
会費収入	9,144,500
寄附金収入	5,487,785
経常経費補助金収入	130,236,097
受託金収入	19,080,104
事業収入	2,713,675
介護保険事業収入	130,946,288
障害福祉サービス等事業収入	8,507,020
香川おもいやりネットワーク事業収入	76,942
受取利息配当金収入	30,398
その他の収入	1,800,500
積立資産取崩収入	3,978,980
その他の活動による収入	9,521,120
前期末支払資金残高	128,852,184

支出	450,375,593
法人運営事業	122,458,176
地域福祉事業	12,220,838
共同募金配分事業	11,794,086
生活福祉資金貸付事業	2,870,749
福祉サービス利用援助事業	9,704,297
法人成年後見等事業	3,573,600
生計困難者に対する相談支援事業	179,395
ファミリー・サポート・センター事業	10,163,442
居宅介護支援事業	43,230,397
訪問介護事業	51,165,758
訪問入浴介護事業	7,063,588
障害福祉サービス事業（居宅介護）	6,073,802
障害福祉サービス事業（行動援護）	529,546
移動支援事業	1,667,000
生活管理指導員派遣事業	521,030
高齢者デイサービスセンター事業	44,635,015
生活支援通所事業	3,131,115
高齢者生活福祉センター事業	2,780,214
当期末支払資金残高	116,613,545

事業報告書・決算書はホームページに掲載しています。



# 平成29年度 三豊市社会福祉協議会 事業計画及び予算

本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進することを使命とし、以下の重点項目に沿って、事業を展開していきます。

## 三豊市社協の“見える化”促進と自主財源の確保

社協の業務は多岐に渡るも、住民や施設法人や社会福祉関係団体からの社協の取り組みがわかりづらいという意見を踏まえ、社協が地域の福祉関係者の真のプラットフォームになるためにも、啓発用のパンフレットを新たに作成し社協の“見える化”をより積極的に進め、さらに社協会費や寄附金等の自主財源の確保につなげていく。

## 第2期三豊市地域福祉活動計画（まるみプラン）の着実な推進と地区計画への支援

第2期計画の3年目を迎え、前半の見直しを行い引き続き効果的な地域福祉への住民参加の仕組みづくりを推進していきます。また、各地区計画においても、引き続き活動に関する相談・支援を行うと共に、平成30年度の第3期計画策定を視野に、小地域活動として計画づくりが行えるようにサポート体制を整えていきます。

## 生活支援の仕組みづくりに向けた総合相談支援体制の構築

地域の関係機関や専門職、行政、住民等様々な横の繋がりを活かし、社協として連携・協働する仕組みづくり、問題解決に向けて、真摯に取り組んでいく総合相談体制づくりを行います。また、問題解決に向け、必要に応じ内部及び外部関係者との困難事例検討会を行います。

## 権利擁護推進体制の充実

認知症高齢者や地域で生活する障害者等が増加する中、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりを目指し、判断能力が不十分な人の権利を守るための事業の啓発や相談体制を充実させます。また、組織体制を整備すると共に、地域住民の理解と参加を呼びかけ、更なる事業の充実を図ります。

## ボランティア活動の支援体制の構築

誰もが気軽に参加できるような活動メニューを豊富にしていくこと（きっかけづくり）と同時に、活動する人が意欲に応じて自ら学習し、自らの体験を深めていけるようなプログラムを開発します。また、初めての人向けの体験学習プログラムや日常的・継続的なサービス活動等、一人ひとりに応じた活動の機会を支援します。

## 社協全職員のコミュニティソーシャルワーカー育成を目指した職員研修の充実

社協全職員がコミュニティソーシャルワーカーである自覚を持つべく、実践者養成研修の受講を職員の必須研修に位置付け、必要なスキルと自覚を養い、「誰もが住み慣れた地域で、その人らしく、安心して暮らせる福祉のまちづくり、人づくり、ネットワークづくり」を目指すと共に「ニーズ対応型社協」を目指します。

## 平成29年度 資金収支予算

(単位：円)

収入	469,233,000
会費収入	9,132,000
寄附金収入	4,400,000
経常経費補助金収入	125,606,000
受託金収入	17,421,000
事業収入	1,984,000
介護保険事業収入	140,736,000
障害福祉サービス等事業収入	9,694,000
香川おもいやりネットワーク事業収入	412,000
受取利息配当金収入	30,000
その他の収入	9,533,000
積立資産取崩収入	3,011,000
その他の活動による収入	35,680,000
前期末支払資金残高	111,594,000

支出	469,233,000
法人運営事業	120,554,000
地域福祉事業	8,547,000
共同募金配分事業	14,035,000
生活福祉資金貸付事業	3,104,000
福祉サービス利用援助事業	9,834,000
法人成年後見等事業	3,720,000
生計困難者に対する相談支援事業	517,000
ファミリー・サポート・センター事業	10,678,000
居宅介護支援事業	58,799,000
訪問介護事業	66,975,000
障害福祉サービス事業	7,930,000
移動支援事業	1,764,000
高齢者デイサービスセンター事業	49,466,000
生活支援通所事業	3,360,000
高齢者生活福祉センター事業	2,898,000
当期末支払資金残高	107,052,000

事業計画書・予算書はホームページに掲載しています。



# 七福通信

わが身を守るのは「わが身」です

5月26日 高瀬

高瀬町ボランティア協議会総会が行われ、議事に引き続き三豊警察署生活安全課の水口課長による特殊詐欺被害防止について、交通課の桑原課長、池本係長による交通安全教室として講演会を行いました。28年度の香川県内の特殊詐欺被害は93名、被害額2億6,540万だそうで、会場からはびっくりした声が上がっていました。また交通安全教室では危険予知トレーニングのDVDを使って実際の事故事例を用い、事故直前シーンでの「気付き」について全員で考えました。

細川会長からは、「詐欺にしても交通事故にしても、どちらもまずはわが身はわが身で守ること」と話があり、まずは、自分自身で気を付けていくことと皆が胸に刻みました。



魅力いっぱい山本町！

女性委員会で散策

4月28日 山本

初夏を思わせる快晴の中、第一回女性委員会研修会が開催されました。まずは特殊詐欺被害防止の寸劇で気持ちを引き締めた後、「七宝のかぜ」に合わせストレッチ体操をして出発！

各所で説明を受けながら、名所を巡りました。中でも、ご本尊が60年に一度の御開帳となった大興寺では、「次回の御開帳にもぜひ参拝しましょう」というたのしい声があがり、笑いにつつまれました。新緑の中、楽しく充実した研修となりました。



できたて  
「お赤飯」をどうぞ

4月20日 三野

三野地区民生委員・児童委員協議会は、春と秋の年2回高齢者等訪問事業を開催しています。



会場となる三野町保健センターに集まった民生委員、福祉協力員で130名分の「お赤飯」を作りました。前日から段取りよく準備され、当日は炊き上がった赤飯にさつま芋を蒸したものが添えられ、彩よく仕上がっていました。

早速、ひとり暮らし高齢者宅へ地区担当の民生委員や福祉協力員がメッセージを添えてお届けすると「楽しみにしとたんよ。おいしいお赤飯をありがたう。」と笑顔で迎えてくれました。

竹細工講習会

カブトムシづくり

5月19日 詫間

詫間町老人クラブ連合会は栗島新生クラブ会長の山北友好氏による竹細工講習会を開催し、会員30名が参加しました。

今回作るのは「カブトムシ」。まず、素材である枝を選び、「少し火で炙って曲げると虫らしく見える」など教わりながら、足と触角と目の部分を作りました。まるで息を吹き込まれたような作品が出来上がりました。時間内に仕上げて持ち帰ってほしいと細かいところまでご準備下さった講師のおかげもあり、皆さん「帰って家族に披露できる」と大満足の様子でした。



▲会員講師の山北友好氏

たくま健康福祉まつり

5月28日 詫間

今年もたくま健康福祉まつり実行委員会主催による「たくま健康福祉まつり」が、町福祉センター周辺で開催されました。まず一斉にラジオ体操で身体をほぐし、健康チェック、健康相談、体力チェックのほか、販売や啓発コーナーを廻り楽しまれました。「健康川柳」は、5首が選ばれ表彰されました。また、大阪市在住の山田文子氏より寄贈された手芸品の販売があり、収益金は社協に寄付されました。

- |    |       |       |       |        |     |
|----|-------|-------|-------|--------|-----|
| 優秀 | 健やかな  | 寿命を妻の | 匙加減   | 和泉     | 照子氏 |
| 優秀 | 毎日の   | ラジオ体操 | 医者いらす | 三宅     | 正美氏 |
| 優秀 | しんどいが | 身体作りに | 歩こうか  | 杉本     | 雅子氏 |
| 優秀 | 山へ行く  | 健康意識  | ガンバルぞ | 塩田茂登子氏 |     |
| 優秀 | 年ゆきて  | 病おしのけ | 気も若く  | 中村     | 峰子氏 |



## 笑って楽しく健康づくり

3月22日 豊中

市民交流センターにおいて、市ふれあい・いきいきサロン推進者研修会(豊中地区)を開催しました。レクリエーション・インストラクターの岩田理香先生を講師に招き、

実際に手遊びや脳トレ、新聞やタオルを使った簡単で楽しい運動を行いました。各サロン代表者を中心に62名の方に参加をいただき、ドキドキあり、笑いあいの研修となりました。



## 伝統おどり

4月26日 仁尾

仁尾町老人クラブ連合会総会が、仁尾町文化会館で開催されました。雨も上がり、80名以上が出席され、

議事も滞りなく終了しました。会の最後には歌と仁尾おどり保存会による伝統おどりを披露し、楽しいひとときを演出しました。新たに4名加入し、今年も松賀屋での盆踊り指導や施設訪問等、勢力的に伝統継承活動を行うべく予定です。



仁尾町老人クラブ連合会総会

クラブ連合会総会

## これからは私たちが!!

5月25日 財田

財田小学校4年生が視覚障害者体験、車いす体験の学習を行いました。視覚障害者体験では、アイマスクを装着し壁に向かって歩行をしました。

車いす体験では段差や傾斜、障害物など一人では通行しにくい所を自覚しました。

どちらの体験からも、一人では不便さを感じたけれど、介助をもらうことにより不安なく目的地へと進むことができました。

学習後の児童からは「困っている人を見かけたら、声をかけてあげたい」「これからは私たちが助けてあげられる」などの優しい声がたくさん聞こえてくる体験学習でした。



# まるみちゃん安心キットについてのお知らせ

設置したキットは冷蔵庫に保管していますか？

大切な命を守るには、**正確な情報**と、**新しい情報への更新**が必要です。

そのためにも住所・緊急連絡先等、情報に変更があった場合、また、施設入所（入院）・市外へ転出・死亡により不要となった場合は、担当民生委員・児童委員もしくは、お近くの社協支所までご連絡ください。

**新規の設置申請も随時受付をしていますので、お気軽に相談ください。**



## チャイルドシート等 短期貸出事業

平成 29 年 8 月 1 日  
より開始！



お盆や年末年始、里帰り出産などで、お子様を車に乗せて、お出かけする時、チャイルドシート・ジュニアシートの必要な方（三豊市に住所がある乳幼児の保護者または祖父母等）に貸出します。

貸出期間：1ヶ月以内（最長6ヶ月まで）

貸出料金：500円（管理費として／1ヶ月）

※数に限りがありますので、ご予約やお取り置きはできません。

### 【問い合わせ先】

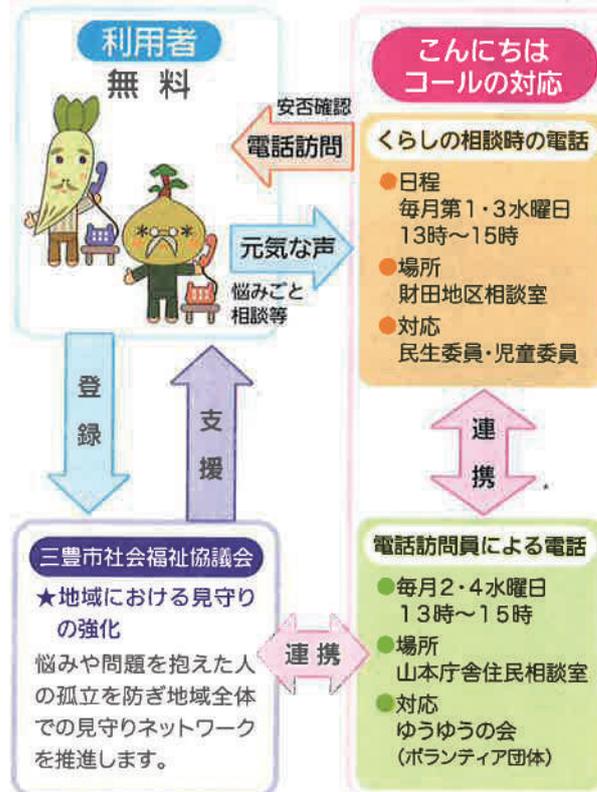
みとよファミリー・サポート・センター  
（三豊市役所豊中庁舎 2F 内）

電話：0875-62-1192 FAX：0875-62-1193

## 「こんにちはコール」とは

ひとり暮らしの高齢者等に、民生委員・児童委員及び電話訪問員（ボランティア）が電話にて、安否の確認と孤独感の緩和を促進し、見守り活動の充実を図ることを目的としています。

**対象者** 在住の65歳以上のひとり暮らし  
高齢者等で電話対応が可能な方



## ただいま、訪問中でーす!

社協の組織の中には、在宅福祉サービス課があるのは、皆さんご存知ですよね。「課の名前は知らないけれど、介護保険のプランを立てたり、ヘルパーさんが来てくれるところ?」「あぁ、そういや車が出たり入ったりしよとこ」「まるみポロシャツ着た人が何人もおるよなぁ」そんな感じではないでしょうか。

社協の在宅介護事業は、高瀬支所が拠点となり、そこに、プランを立てる事業所と訪問介護の事業所があります。今回は、訪問介護事業所～ヘルパーの活動について、紹介します。

ケアマネージャーを通じて依頼があったヘルパー利用希望者について、事業所では、職員（事業所管理者・サービス提供責任者）が計画を立て、利用回数・時間等のスケジュールを組みます。予定が決まるとヘルパーが訪問します。高瀬・仁尾・財田の各支所から訪問し、移動時間の短縮に努めています。

経験豊富な熟年ヘルパーから若い子育て世代のヘルパーが毎日、訪問しています。

利用者の中には、自身で胃ろうの管理が行える方もおり、在宅生活の支援をしています。また、デイサービスを利用する方ですが、閉じこもり症状が激しい為、ヘルパーと近所の人と一緒に協力しデイサービスに送り出しています。片付けができない利用者には、訪問時、清掃・ゴミ出しを促しながら協力し行っています。障害者の方で、ヘルパーと一緒に100円バスを乗り継いで通院しているケースもあります。また、デイサービスを利用できない方には、自宅に入浴や清拭の手伝いを行っています。

要介護・支援のお年寄りや障害を抱えている方々の在宅サービスの一つとしての訪問介護ですが、用途はさまざまに入浴介助・食事介助・排せつ介助などの身体介護から、調理・洗濯・掃除などの家事援助、障害者に提供している移動支援まで、ケアマネージャー、障害福祉サービス事業者を通じて利用者の様々な要望に応えながら訪問事業を日々奮闘している状況です。

現在約150名の利用者のもとへ、さわやかな癒しも一緒に届けながら、訪問事業、頑張っています。



## 寸劇『三豊黄門さま』で認知症について考える

5月14日

三豊市文化会館マリソウエーブにて『第3回誰もが安心して暮らし続けられるわが町(三豊市)づくりフェア』が開催されました。その催しの一つとして、今年も本会では職員による『認知症になった三豊黄門さま』の寸劇を交えながら「認知症の〇〇さんが安心して暮らせるために」というサブテーマを設けてイベントを行いました。寸劇は、認知症である黄門さま自身が記憶の曖昧さなどで不安になる中、周りの人の手助けや声かけにより、やりたいことに前向きに取り組んでいくような内容になっています。

このイベントを通じて、認知症が決して他人事ではなく身近な人や自分自身のことであると捉えることと、さり気ない支えが地域の中に増えることで、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることに繋がっていくきっかけになればと思います。



▲この紋所が目に入らぬか!





【今回のボランティア】



交通指導員  
徳永 和司さん (山本町)

「徳さん！誰かが親しみをこめて呼びかけます。徳さんこと徳永さんの地域のための活動歴は長く、スポーツ少年団監督は36年間、交通指導員は25年間で現在も毎日立哨を続けています。」

徳永さんは、ご自身の中学時代のつらい体験を忘れることなく、なによりも「心」を大切に子どもたちに接してきました。

スポーツ少年団においては、次世代の育成に心をこめて指導されたことが成果となり、少人数のチームにも関わらず、全国大会に2回、西日本大会に2回の出場を果たし、数多くのトロフィーや賞状がところ狭しと並んでいます。

毎朝の交通指導では「いつもありがとう」の声が励みになります。



また、こんな工ピソードもありました。毎朝「おはよう」と声をかけてもうつむいたまま返事がなかった子に、一ヶ月間挨拶し続けたところ、ある朝ボソッ



と返事があり、その後はいろんな事を話してくれるようになったとのことで、心の扉が開けた瞬間は今でも鮮明に覚えているくらいうれしかったです。

そんな徳永さんは「奥さんの支えあってこそ」とやさしく奥様をねぎらい、そばで寄り添う奥様は「二人で一人」と明るくほほ笑みます。

スポーツ少年団で始めた演劇は、脚本を自ら手掛け地元演芸大会で好評を博し、その流れが現在山本町長寿会連合会の演劇につながり、本年度8月に三豊市老人クラブ連合会芸能発表会でも披露することになっていきます。

徳永さんの好きな言葉は「心」。取材で訪れた私たちの心は、徳永さんのお人柄に接してほっこりとなりました。

登録ヘルパー募集

介護の仕事と一緒にしませんか。



訪問介護を受けたいという利用者様のお宅にお伺いし、生活援助、身体介護などの業務をします。

会話の中で、笑顔になる利用者さんを見ているとやり甲斐のあるお仕事です。

資格：介護福祉士・初任者研修修了者（ヘルパー2級）

問い合わせ：在宅福祉サービス課 ☎ 72 - 0122

担当：林まで

ふれあい号（福祉車両）貸出事業廃止のお知らせ

本会では、平成22年度より身体障害者及び高齢者等移動支援事業（福祉車両貸出事業）を実施しておりましたが、平成29年8月31日をもって廃止することになりました。

皆様方には長年にわたり、当事業をご利用いただき、厚くお礼申し上げます。



『賛助会員募集』のお願い

本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進しています。

今後、これらの地域福祉活動をさらに充実させ、より多様化する福祉ニーズに対応していくためには、多くの財源の確保が必要となります。

つきましては、本会の趣旨・活動にご賛同いただき、広く個人・団体・法人の皆さまに、賛助会員としてご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

賛助会費

年額1口 1,000円 2口以上お願いします。



# 善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

## 寄付にご協力おねがいします

社協の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。

金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。

なお、本会への寄付は寄付金控除の対象となります。



平成29年3月～5月受付分 (敬称略)

**高瀬町** 藤川 英和  
乾 光徳

**山本町** 久保田道夫  
真屋 和正

**三野町** 岩田 吉史  
藤岡 征次  
三野 忠司  
谷口 順一

**豊中町** 秋山 定  
織田 和幸

**詫間町** 奥田 峰子  
真鍋 和行

**財田町** 石原 常男  
信里 公美  
細川 壽恵廣  
秋山 貴生  
伊藤 徳明

**大阪府** 山田 文子

**横浜市** 永峯三千輝

## 団体

高瀬町 高瀬町カラオケ同好会  
高瀬町 有限会社 藤川  
詫間町 詫間中学校生徒会  
財田町 財田町生活研究グループ  
丸亀市 かがわ子育て親育ちの会  
丸亀市 高松Ⅱソントクラブ



5月27日、詫間中学校運動会にて、生徒会から車椅子が寄贈されました。

- ★ いつ 毎週月・水・金  
10:00～15:00
- ★ どこで 三野町保健センター内太陽の家
- ★ だれが どなたでも
- ★ 会費 無料、イベントは実費徴収

# サロンへようこそ

(三野町)みの元気塾(毎日型ふれあいいきいきサロン)

だれでも自由に利用できる常設サロンとして開設し、5年を迎えます。

皆さんが集まりやすく、楽しめる様に、要望に応じて年間70回程度のイベントを開催し、引きこもりや認知症予防等に役立っています。

利用者は幼児親子から高齢者まで、個人であったり仲間同士で利用いただいています。各いきいきサロンの皆さん、手芸や文芸同好会の皆さんもイベントに参加したり、皆さんと食事しながらおしゃべりをして楽しい時間を過ごしています。

15名のスタッフで作る安くておいしい昼食は大好評で、町民のみならず近隣の市町からも毎回遊びに来てくれるお年寄りもいます。

だれでも大歓迎です。一度お立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしております！



# なかよしファミリー 写真コンテスト

作品  
募集

テーマ 「なかよしファミリー」

家族のふれ合う楽しい写真

賞品 最優秀賞…………… 1名

●三豊市商品券1万円分

優秀賞…………… 2名

●三豊市商品券5千円分

入選…………… 17名

●ポケットアルバム

佳作…………… 45名

●四ツ切ワイドプリント+台紙

締め切り

9月6日(水)

たくさんのご応募、お待ちしております!



昨年の最優秀賞作品

応募・問い合わせ

みとよファミリー・サポート・センター  
(三豊市役所豊中庁舎内 2F) ☎62-1192

## 相談案内 ~相談無料・秘密厳守~

弁護士による **法律相談** **要予約**

毎月第1・第2・第3火曜日 13:00~15:30

相談場所	相談月日		
高瀬支所	8/ 1	9/ 5	10/ 3
山本支所	-	-	10/10
三野支所	-	-	10/17
豊中支所	8/ 8	-	-
詫間支所	8/15	-	-
仁尾支所	-	9/12	-
財田支所	-	9/19	-
予約受付開始日 (正午より受付開始)	7/20	8/21	9/20

◆予約受付 三豊市社協本所 ☎63-1014

法律相談は、問題解決する場ではなく、**問題解決の方法**を弁護士に提供してもらうものです。

◆相談時間は1名につき30分以内 ◆新規利用者優先

○ ぐらしの相談 {全7支所/毎月第1・3水曜日} 13:00~15:00

○ 介護相談 (高瀬支所で随時実施)

○ ボランティア相談 (本所・各支所で随時実施)

## 福祉クイズ

まるみちゃん

問題

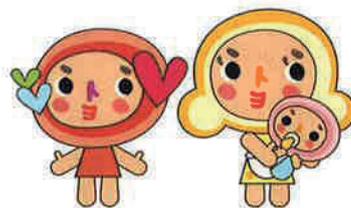
この8月1日より新たに開始する事業でお盆や年末年始、里帰り出産などに短期貸出するものはなにでしょうか?

答えの書き方

- ① 答え(○○○○○○○等)
- ② 氏名(年齢)
- ③ 住所
- ④ 電話番号
- ⑤ しちふくを~~読んだ感想~~

あて先

768-0101 三豊市山本町辻 333番地1  
三豊市社会福祉協議会  
「まるみちゃん」福祉クイズ係



- ヒント  
8ページをご覧ください。
- しめきり **平成29年7月28日(金)**(当日消印有効)
- 正解者の中から抽選で3名の方に図書カードとオリジナルクリアファイルを進呈いたします。
- クイズ正解者の中から厳正な抽選の上、当選した方への賞品の発送をもって当選者の発表にかえさせていただきます。
- ※No.44の答えは「災害ボランティアセンター」でした。
- ★ご応募いただきました方の個人情報福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。

社会福祉法人 三豊市社会福祉協議会

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 三豊市山本庁舎内 TEL 0875-63-1014 FAX 0875-63-3085 URL <http://www.mitoyoshakyo.or.jp>

UD FONT

目にやさしく読みやすいユニバーサルデザインUD書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。

R70

VEGETABLE MIL INK

この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物性インクを使用しています。

平成29年7月1日発行